

**政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり**

**施策 03 総合的な教育連携の推進**

**あるべき姿**

施策がめざす尾張旭市の姿  
 学校・家庭・地域それぞれのコミュニケーションや教育力が向上し、学習環境が向上しています。

**施策の成果状況と評価**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	学校・家庭・地域のコミュニケーションが図られていると感じる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		【学校教育課】	85.9	86.9	-	90
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					(比較不可)
						(比較不可)
					目標達成度	(---)

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 家庭教育力の充実

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	家庭教育の重要性を理解し行動している保護者の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
		【学校教育課】	40.9	38.1	-	45
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)	

## 基本事業01 家庭教育力の充実

指標	家庭教育に関する講座の参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
		【生涯学習課】	2,202	2,591	1,456	2,200
評価	(状況) 前年度と比べ、実績値が1,135人減少している。 (原因) 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため市主催事業を中止したり、家庭教育学級の延べ参加者が800人程度減少するなど、開催事業の減少や参加自粛の傾向が減少要因となっている。					対 前年度
		☂ (低下)	目 標 達 成 度	(---)		

## 基本事業01 家庭教育力の充実

指標	(参考：親子天体観測教室の参加者数) (人)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
		【生涯学習課】	149	286	148	250
評価	(状況) 昨年度と比べて、実績値が138人減少した。 (原因) 親子天体観測教室については、9回実施予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため4回中止にし、天候不良の中止も合わせ、3回の開催にとどまった。また、JAXAコスミックカレッジ事業を中止にしたことも原因となっている。					対 前年度
		☂ (低下)	目 標 達 成 度	(---)		

## 基本事業02 地域教育力の充実

指標	地域教育活動に参加した市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
		【学校教育課】	10.8	10.0	-	12
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
		(比較不可)	(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)	

**基本事業02 地域教育力の充実**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	授業等の支援に参加した人の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.0	3.1	0.8	3.9	☂ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が2.3ポイント低下した。これは、新型コロナウイルス感染防止のため、各学校における特色ある学校づくり、総合的な学習、社会科の学習等の地域講師や地域ボランティアの支援を取りやめたことによるものである。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

指標	学校行事への保護者の参加率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	62.8	60.8	-	65	(比較不可)
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

指標	開かれた学校づくりに対する地域住民の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	66.9	66.7	-	70	(比較不可)
評価	R2はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

指標	地域からの要望や提案への対応・改善を実践した件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	58	95	49	50	☂ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が46件減少した。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止による学校休業があり、地域からの要望や提案が少なかったためである。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	地域活動に参加した児童生徒、教職員の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	70.2	-	60.9	72	☔ (低下)
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値が9.3ポイント低下した。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域活動の中止や地域活動への参加を見合わせたことによるものである。					対 前年度
		(---)	目 標 達 成 度	(---)		

**基本事業04 就園・就学の支援**

指標	私立幼稚園に就園している満3～5歳児で支援を受けている園児数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【保育課】	1,001	978	1,140	-	(比較不可)
評価	（状況）R1.10から実施の幼児教育無償化制度（施設等利用給付）により、従来の就園奨励費補助金制度では所得超過で受給できなかった児童（保護者）も給付を受けられるようになった。					対 前年度
		(比較不可)	目 標 達 成 度	(---)		

**基本事業04 就園・就学の支援**

指標	小学生から中学生までで就学の支援を受けている児童生徒数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	861	873	830	-	☔ (低下)
評価	（状況）令和元年度の実績から43人減少した。 （原因）全体的には義務教育世代の人口数が減少していることが大きな原因と思われるが、家庭環境や経済状況によって、各年度毎で認定される児童生徒数は変動がある指標である。					対 前年度
		☔ (低下)	目 標 達 成 度	(---)		